

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:平成 31 年 3 月 5 日

事業所名 運動療育のかがやき

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	0	指導室のスペースで十分の運動量を取り入れられるメニューの工夫を行い、外での活動も取り入れることで児童の運動量を確保しております。	
	2	職員の配置数は適切である	5	0	コーチ1人に対してお子様2人までで定員の制限を行うことで一人ひとりに合わせた支援を行っております。また、事業所内や外部での研修に参加することで専門性の向上に常に努めております。	送迎時間中に限られた時間ではあるがコーチの人数が手薄になることがあるため4月より人員を増やして対応していきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	0	弊所は、運動療育を行う事業所で手すりを設置することによるよじ登り、衝突などを避けるため、指導訓練室には手すりの設置を行っておりません。また、入口から指導訓練室までに段差などもなく、バリアフリー化されている為スロープの設置も行っておりません。	トイレには少し段差があるためマットなどを敷き詰めて段差を埋めるようにします。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5	0	毎月の全員参加会議で事業所運営や支援方法などの課題を出し合い、改善策を出しその結果を分析しより良い支援を追求続けています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0	評価表に加え、毎月の会報にご要望をいただく項目を設け常に意見を募り、それに対してできる限りの対応を考え実践することを続けています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	0	評価表の結果を踏まえて自己評価を行い、その評価結果は、ホームページで公開しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0	5		外部評価は、実践できていません。今後検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0	毎月の自社で研修を行うとともに、外部の研修に参加したり、施設見学を行うなど常に自己研鑽の機会を提供し続けています。	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	アセスメントを面談やアンケートで行い、ニーズや課題を分析した上で長所を伸ばすことを意識した児童発達支援計画を作成しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0	標準化されたアセスメントツールを使用しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0	プログラムの実施を行うリーダーを中心に皆でアイデアやメニューを持ち寄り実践しながら常にブラッシュアップを行っています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	毎回全く違う内容だと戸惑ってしまうお子様の特性を考慮しながらも基本的動作に必要なメニューは継続しつつ、日々新しいメニューを取り入れ現在では200を超える運動メニューの中から日々療育活動を行っております。	参加しにくい子に合わせたメニューも多いので様々なお子様に合うメニューをバランスよく行っていきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	0	基本的には平日も休日もサービス提供時間は同じなので変わらない部分もありますが、長期休暇は大きな公園へ外出するなどイベントを充実させています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	集団活動が苦手なお子様には個別でも活動できるように工夫を凝らしながら児童発達支援計画を作成しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	1	送迎担当者もいるので全員が揃っての打ち合わせが実施できていませんが、その日の支援内容や役割分担、利用児童の気をつけるべき点や個別支援計画を確認しています。その内容を送迎担当者とも共有を行っています。	送迎担当者も参加できる機会を増やせるように対応していきます。

関係機関や保護者との連携	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	0	送迎担当者もいるので全員が揃っての打ち合わせが実施できていませんが、その日の児童の様子や良かった点、課題になった点などを共有しています。	送迎担当者も参加できる機会を増やせるように対応していきます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	日誌やモニタリングで記録を日々取ることで支援の検証・改善につなげています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	0	定期的にモニタリングを行い、そちらを保護者様に報告した上でニーズを聞くことで常に計画の見直しの必要性を判断しています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っている	5	0	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っています。	
	20	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0	子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画するようにしています。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	5	0	行事予定や送迎予定を書類でお渡しするなど情報共有を行っています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	0	5		医療的ケアが必要なお子様は来所されていません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	3		これから進学される学校と情報共有や相互理解を図っていきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	0	5		まだ、一番上のお子様は6年生で福祉サービスをご利用の方がいらっしゃいません。
	25	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	0	エルム大阪さんの研修に参加させていただいています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	5	0	毎月第4土曜日に平野社会福祉協議会で近隣の児童が利用されるおもちゃ図書館に参加しています。公園で活動する際に外部のお子様と一緒にサッカーをしたりして遊んだりする様子も見られます。外部のボランティア団体の方が主催された障がいのある子もいない子も一緒に楽しめる豚汁ピクニックに参加したりしています。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	5	0	社会福祉協議会で主催されているおもちゃ図書館に毎月1回参加させていただいています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	短所に目を向けそこばかりを改善しようとするのではなく、お子様一人一人の長所を見出し、楽しみながら伸ばすことで短所も改善していくという療育理念の下、日頃のご報告では基本的にその日のお子様の良かった点をお伝えさせていただいています。支援計画作成に関する面談時には、目標に対してできたこと、課題として残ったことをご報告させていただきお子様の状況や課題を保護者様と共通理解ができるよう心がけています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	5	0	保護者様の対応力向上や保護者様同士の繋がりのためにママキラ会を不定期的ですが、開催しています。過去には☆障がいに対する理解と支援、☆運動療育とは、☆感覚統合、☆ペアレント・トレーニングなど様々なテーマで開催させていただきました。ご希望の方にはその資料もお渡ししたり、ホームページに開示して参考にしていただいています。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	契約時に重要事項説明書の中で1時間ほどの時間をかけてご説明させていただいています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	支援計画作成時に面談のお時間をいただき、お話を伺いながら必要な場合は助言も行わせていただいております。また、ご利用時にもご様子をご報告しながら必要な際は助言を行わせていただいております。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5	0	ママキア会という保護者会を不定期ながら開催しております。先月は将来の自立や2次障がいに関するお話を聴き、お子様が作った餃子を保護者様と一緒に食べるママキア会を開催しました。保護者様同士の繋がり、相談しあえる環境をこれからも提供し続けていきます。	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	お電話の対応は、9時～18時となりますが他にも緊急を要するご相談に関してはLINEなどでの対応も受け付けております。お子様、保護者様に不快な思いをさせない体制作りを心掛けてまいりますが、至らない点もあるかと思えます。苦情受付は、福井・橋本が随時対応しておりますので、どんな些細な事でもご指摘ください。そのご指摘に真摯に向き合い、迅速かつ適切に対応することで、より良い環境作りを行ってまいります。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0	きらめき便りを毎月発行させていただき、行事予定や活動概要を発信させていただいております。他にもブログでも活動の様子をご覧いただけます。また、評価結果はホームページで掲示させていただいております。利用予定表や送迎スケジュールに関しては個別に配布させていただいております。	
	35	個人情報に十分注意している	5	0	個人情報に関するものは鍵付きの書庫で保管しており、従業員にも個人情報に関する研修を行い、署名を取って厳重に取扱っています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	絵カードや字で書くなど視覚支援を使うなど環境配慮を行っています。またオンラインアルバムで活動の様子を自宅にしながら見ていただけるサービスも行っております。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	5		まだ、実施はできていませんが11月に地域の方にもご参加いただける運動会を開催する予定をしております。また、地域のご老人に野菜作りを教えていただくなどの取り組みも実施していく予定です。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	0	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、これらに基づきスタッフは、研修・訓練を行っております。内容につきましては、内容量が多いこともあり、ホームページに掲示しています。発生を想定した訓練も実施しております。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3	2	訓練を消防署の方にお越しいただき実施し、次回は4月を予定しています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	虐待防止についての研修を行っています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	0	5		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて研修でも共有はしているが、児童発達支援計画に記載ができていません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	0	食物アレルギーについてもアセスメントを取って対応していますが、医師の指示書まではいただけていません。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	ヒヤリハットなどのケースがあった場合は、必ず書類を作成して全従業員に共有して再発防止の対策を講じることを研修で共有しています。	